みんなで考える図書館市民フォーラム　アンケート結果

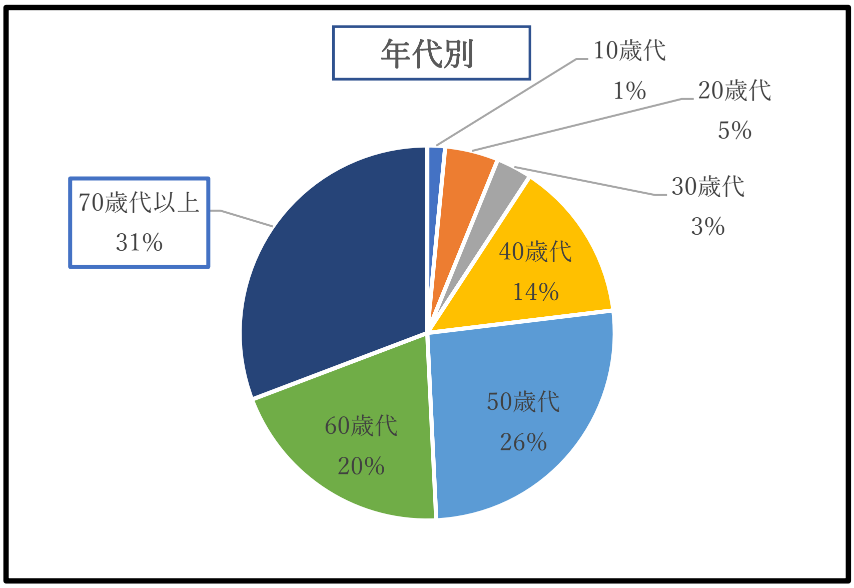
アンケート回収 65 枚

問1　あなたの年齢についてお尋ねします。(あてはまる数字に○をつけてください)

1　10歳代　　2　20歳代　　3　30歳代　　4　40歳代　　5　50歳代

6　60歳代　　7　70歳以上

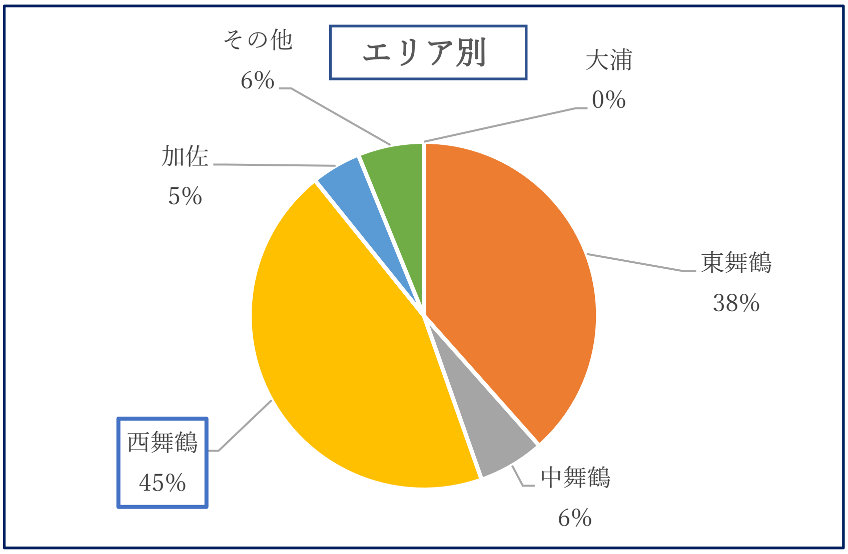
問 1	
10 歳代	1
20 歳代	3
30 歳代	2
40 歳代	9
50 歳代	17
60 歳代	13
70 歳以上	20



問2　お住まいのエリアについてお尋ねします。(あてはまる数字に○をつけてください)

1　大浦　　2　東舞鶴　　3　中舞鶴　　4　西舞鶴　　5　加佐　　6　その他

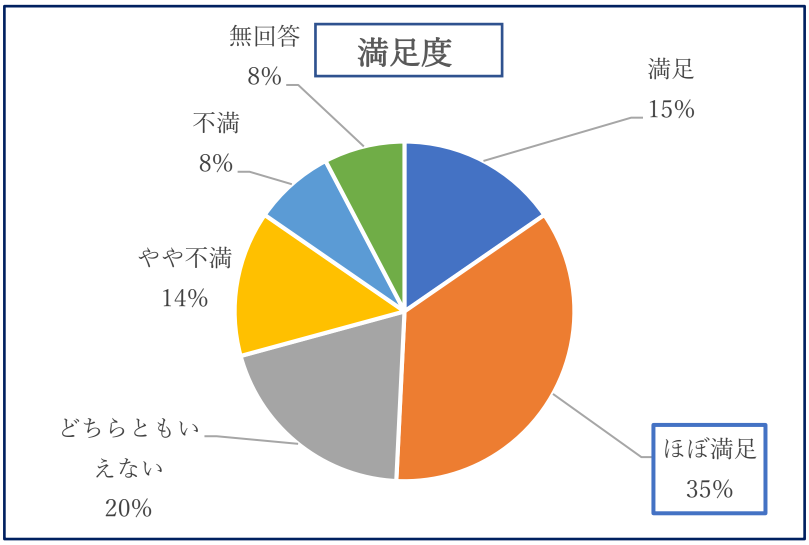
問2	
大浦	0
東舞鶴	25
中舞鶴	4
西舞鶴	29
加佐	3
その他	4



問3　市民フォーラムの内容はいかがでしたか。(あてはまる数字に○をつけてください)

1 満足　2 ほぼ満足　3 どちらともいえない　4 やや不満　5 不満

問3	
満足	10
ほぼ満足	23
どちらともいえない	13
やや不満	9
不満	5
無回答	5



問4　問3について、その理由や感想をお聞かせください。

1	とてもわかりやすい内容だった。説明もわかりやすかった。
2	様々な事例が学べた。市民の理解を得るには、何がどこまで決まっていて何について市民の意見を聞いていくか、その点を明確にしていかないといけないのではと考えさせられた。ワークショップの日程を、広報まいづるに早めに載せて欲しい。
3	面白かった。とても勉強になった。田原市の図書館は本当に素敵だと思った。
4	図書館の存在意義や活用方法などについて進化を感じた。本の貸し出し＋αは小さい枠でしか考えていなかったが、空間と情報提供による様々な支援が機能としてあることに感動した。舞鶴市活性化のため期待しています！
5	図書館の存在意義や機能についてパラダイムシフトした。反対意見が出ることに大きなショックを感じた。書籍の保有数を上げる＝情報の発信を増やし、生活の支援を充実させるとなると規模は必要なのでは。図書館の存在意義と同時に、司書様の有難さやご苦労なさっているお姿を見て、本当に応援させていただきたい気持ちになった！
6	図書館の目指す形を具体的に示していただいた。図書館建設に市民の声を活かす方法もよかった。
7	多くの例が示されよく分かったが、専門用語が多く分かりにくい部分もあった。市民に資料を広げる姿勢が非常に積極的だと思う。
8	たくさんの方に思いが伝わり、交流の場としても市民の皆様に利用を願い、新しい舞鶴が生まれてほしい。
9	具体的に夢を膨らませる内容でとてもよかった。市民フォーラム、ワークショップを重ねることは重要ではあるものの、運営させる市の方のご苦労も強く感じた。難しい対応を丁寧に真摯にされていたと思う。

10	目指す場所がわかりやすく楽しいフォーラムだった。東図書館が無くなるという噂が流れていたので、展開が予想通り。今の東図書館は残された方がよいと思った。
11	未定の部分が多いので、これから具体的になった時に市民の意見が取り入れられ、良いものになることを願う。東西図書館の利用者が多く分館利用者が少ないので、分館に対するイメージがないか、悪いのではないか。
12	新たな中央図書館の理想像はある程度見える。しかし、西駅の東側にバス路線を設定するとか、図書館の利用者にバス利用のメリットも加えるなど、市としての総合的、包括的な活性策を考えていく必要があると思う。
13	初めての知識を得ることができて良かった。図書館が幅広く活動しているのが驚きであり新鮮だった。
14	図書館の役割を多くの市民に知ってもらうことが重要！理解をしていただくことに努力を！
15	図書館を利用することが自分の生活にどのように役立つのかがわかった。
16	いろんな実例を挙げてわかりやすく説明いただいた。今後も市民の声を聞くことが大切。
17	図書館機能のあり方についてしっかりした検討を要することがわかった。
18	基本計画について市の考えや詳細など深く理解できた。
19	図書館の将来への方向性はよくわかった。近くの福知山図書館の状況を知りたい。開館時間を 9:00～19:00 に、コンサートや作品展示など行って欲しい。
20	基調講演で新たな気付きを得られた。
21	なぜ今のような設計になったのか、あり方検討会議での意見の集約などを伝えるのがいいのではないか。
22	これからの図書館の魅力ある姿のイメージが広がり、楽しい気持ちになった。
23	舞鶴市の計画や先生のご講義、先進事例のお話が聞けて、どのような図書館が出来るのかとても楽しみになった。
24	図書館のあり方については関心を持ちながらもしっかりと話を聞く場がまだなく、初めて聞かせていただいた。もっともっと市民に思いを出してもらう場、時間を作って欲しい。その中で市民も同じ気持ちで住みやすいまちにしていきたいと考えている。
25	市民の意見、質問等を聞く時間が少なかったのは残念。ワークショップでの市民の意見、要望、思いが中央図書館の施設（建物）の設計、配置にどれだけ取り入れられるのか、使い方だけになるのか。今後のワークショップ等の日程等、市民への広報をきめ細かくお願いしたい。
26	理想としての図書館の説明を聞かせていただいたように思う。これからのワークショップでいろんな声を聞いて、出来るだけいい形で実現出来ればいいと思う。
27	一市民の高齢者として、30 億円は先行投資だと思う。中央図書館が次世代にとって素晴らしい施設になることを願って、温かく見守っていきたいと思う。
28	新しい図書館がどうなるのか、どうなると良いのかという話し合いが出来なかったのが残念。現在のサービスとのすみ分け。舞鶴には子どもが居られる場所が少ないため、素敵な図書館になれば、子ども（学生）が集まる場になると思う。様々な事例があったが、舞鶴の図書館は静寂のある空間か、交流の場をメインとするか、どのようにするのか。
29	分館についての話が少なかった。
30	中央図書館がどのような形になるのか。図書館システムの再編の内容が見えてこない。

31	他市の事例紹介は面白かった。他市の図書館には、カフェチェーン店もあり、すごく賑わっていて良かった。
32	先生のお話については、よく理解できて、図書館の将来像として大切と思ったが、舞鶴で求められる図書館の姿については、市民の理解がまだまだ必要だと思う。
33	図書館サービス以前に、どうやって図書館に来てもらうかの方が必要ではないか。学校と図書館の関係を充実させるべきだと考えた。図書館に来ている人の意見ばかりでなく、来ていない人の意見をもっと聞くべき。
34	市民一人一人が図書館を自分のこととして本気で考えるまでには、まだまだ時間が必要だと感じた。
35	素晴らしい図書館を紹介してくださって良かった。一方的に決まったことを聞かされた気がする。市民フォーラムで皆の意見を聞く方が最初の気がする。大きな税金が関わることなので、市民の話は聞くべき。
36	市は市民と共につくり上げたい気持ちがあると思ったが、異なる意見をまとめるのは難しい。大きなもの、特別な資料よりも身近な居場所が必要だと思う。
37	まだ詳しく説明いただけない状態と感じた。日常使いの本の利用がこれまで通り出来ればよい。今後少しずつ進められる内容を、その都度報告していただきたい。
38	基本計画の様々なところに学校図書館への支援が入っていたが、今行っていただいているブックトークや団体貸し出し、図書関連の相談等の支援がどのようにリニューアルするのか知りたい。子どもたちの読書・情報環境の向上が必要だと考える。
39	司書の皆さんが、専門の立場からどんな図書館にしたいかを考えておられることがわかり、参考になった。今後の報告も楽しみ。
40	90％未利用者の声の方が重要。計画目的達成に蔵書 30 万冊では少ないと思う。
41	基本計画が聞けた点は良かった。市民の意見要望をたくさん聞く場を今後設けるということだが、かなりの時間、回数をかけてやっていただきたいと思う。
42	中央図書館の話が多く、舞鶴全体の図書館機能の説明が少なかった。
43	30 億の予算で図書館をつくることは既成の事実なのですね。東地区でこれまで利用してきた者にとっては、分館がどうなるのかということがとても気になる切実な問題だ。
44	市民の声を何回もかけて拾うより、偉い先生のご指導のもと、早く新しい図書館をつくってください。人を呼びたいならカフェチェーン店を入れるなどしてほしい。利用していない中高生を連れて視察に行くとか、新しいことをしてほしい。
45	形式的なフォーラムでは許せない市民の声をどのように行政が向き合うのか、「ともに」を具体化させるのか、関心は持っていようと思う。
46	新規事業は魅力的だが、既存の箱ものと機能の再配分と統合は慎重に行っていただきたい。
47	様々な事例を伺い勉強にはなったが、舞鶴市として新しい図書館システムをどうしようと考えているのか、何を市民に聞き討論したいのかが掴めなかった。
48	東図書館の分館のスケールが具体的でないことに不安がある。
49	分館のイメージがわからない。舞鶴の特色をどう生かす図書館になるのかイメージがわからない。司書の能力向上をどうするのかの話もない。
50	舞鶴以外の図書館を利用することが少ないため、市外の図書館について知り勉強になった。

51	新しい図書館の利用及び使い方について説明されよくわかったが、前回の話を変わらない。従来の図書館についての方向性は全く説明なし。
52	塩尻のようなしっかりとした積み上げのプロセスが必要だということが理解できた。専門的な図書が舞鶴に必要なのか。府立などから借りられれば十分。
53	小中学校の図書館との具体的な連携を知りたい。小中学校児童・生徒への読書支援でタブレットが全児童・生徒に配布されているが、それと連携などしていくのか。（ギガスクールの取り組みとの関係）人を派遣したりすることを考えているのか。
54	東西図書館を残してほしい。
55	府のネットワークとの差別化をいかに図るのか。中央東西図書館の役割の差別化を詳しく説明してほしい。

問5　図書館の運営に関わることで、参加したいものがありますか。具体的にお書きください。

（あてはまる数字に〇を付けてください。複数回答可。）

1　各種イベントの企画・運営
2　読み聞かせ
3　資料の修理、環境整備
4　その他　（具体的にお書きください）

問5	
各種イベントの企画・運営	22
読み聞かせ	14
資料の修理、環境整備	17
その他	8
（無回答）	25

（問5の具体的な意見）

1	資料の編成
2	障害のある方（本のページがめくれない、目が見えないなど）も楽しく利用できるために協力したい。
3	季節の飾りつけ
4	今は思い当たらないが、何かできることがあれば喜んで自発的にやってみたい。
5	ボランティアの人手が必要な場所には、どんな形であれ参加できたらと思う。
6	リーディングドッグについて研究と実装（セラピー犬の一種）
7	西駅の予定地の草刈りボランティアを募集して、みんなで草刈り後、青空図書館づくりイベントを実施してはどうか。